DIGITAL COPYING MACHINE

Patent Number:

JP6191120

Publication date:

1994-07-12

Inventor(s):

TUHRO RICHARD H; HUTCHINSON JAMES S

Applicant(s)::

XEROX CORP

Requested Patent:

JP6191120

Application Number: JP19930137025 19930608

Priority Number(s):

IPC Classification:

B41J29/38; B41J5/30

EC Classification:

Equivalents:

Abstract

PURPOSE: To copy a letter, and print an address on an envelope by identifying an address section by scanning a manuscript including the address, and forming an image to be printed on the envelope by a printer.

CONSTITUTION: An imaging beam 40 is derived from a semiconductor laser 42 which is modulated by image signals from a scan/print substrate, and the image signals are provided by a scanner, or a disk, or a multi-port I/O section or a facsimile substrate or the like from the outside. A sheet or an envelope which is fed from trays 70, 72 and 74 is registered with an image which is developed on a drum 20, at a pinching roll 78. Then, the sheet or the envelope is sent to a transfer station 26, and the developed image is transferred there from a photo-electric surface 22 to the sheet or the envelope. In addition, the sheet or the envelope is sent to a fixing station 80, and after the completion of the fixation, is sent to a print-out tray 86.



Data supplied from the esp@cenet database - I2

TOP

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

FΙ

(11)特許出願公開番号

特開平6-191120

(43)公開日 平成6年(1994)7月12日

(51) Int.Cl.5

識別記号 庁内整理番号

B41J 29/38

5/30

Z 9113-2C

A 8703-2C

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数1(全 15 頁)

(21)出顧番号

特度平5-137025

(22)出顧日

平成5年(1993)6月8日

(31)優先権主張番号 961772

(32)優先日

1992年10月16日

(33)優先權主張国

米国(US)

(71)出顧人 590000798

ゼロックス コーポレイション

XEROX CORPORATION

アメリカ合衆国 ニューヨーク州 14644

ロチェスター ゼロックス スクエア

(番地なし)

(72)発明者 リチャード エイチ. テューロ

アメリカ合衆国 ニューヨーク州 14580

ウェブスター レーク ロード 1620

(72)発明者 ジャイムズ エス. フッチンソン

アメリカ合衆国 ニューヨーク州 14580

ウェブスター ダベントリー サークル

783

(74)代理人 弁理士 中島 淳 (外2名)

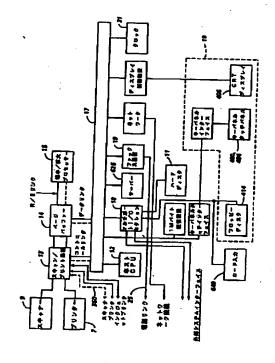
(54) 【発明の名称】 ディジタル複写機

(57)【要約】

(修正有)

【目的】 手紙の複写、封筒の宛名書、郵便料金添付の 機能を有するデジタル複写機。

【構成】 機械制御システムはホストCPU12、スキ ャン/プリント・プリント配線基板 (PWB) 13、ペ ージパッファー14、及び縮小/拡大(R/E)プロセ ッサー15を包含している。データチャンネル17は、 スキャン/プリントPW13、ページパッファ14、及 びUI10と連結されている。マルチポートI/Oセク ション18はデータチャンネル17をディスク11のよ うな他の外部のシステムデータ源と連結させる。サーバ 一625は、郵便料金計算伝達のため電話回線25と、 また印刷のために画像データをスキャンプリント基板に 向けるため、データチャンネル17と接続される。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 郵便物準備機能を備えたディジタル複写 機であって、

文書が入力スキャナーと関連する走査位置に置かれた 時、その走査された画像に含まれる宛先の住所が書かれ た元の手紙の原稿の電子表示を引き出す、文書入力スキ ャナーと:走査された画像の中で宛先の住所を含む部分 を識別するため、ユーザーインターフェイスからオペレ ーターの命令に応答する文書編集装置と: 宛先の住所画 像部分から封筒の住所画像を作成する文書作成装置と: 上に印刷された画像を受け取るシートと封筒の供給源 と:前配供給源からプリンターに封筒を選択的に供給す る手段と;作成された封筒の画像に従って封筒上に画像 を作成するため、前記プリンターを制御する手段と;か ら成るディジタル複写機。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【産業上の利用分野】本発明は郵便物準備用の複写機に 関する。

[0002]

【従来の技術及び発明が解決しようとする課題】現行の ディジタル複写機、即ち電子表示を引き出すために感光 装置で画像を走査する複写機は、標準複写機の機能性を 提供するために非常に有益である。それらは通常、文書 内容の編集のための提供に際して、追加的な特定の機能 性を提供する。しかしながら今までのところ、特定作業 の複雑さを減らすために、最大限に活用する方法で特定 の機能を果たす特定の能力が欠けている。

【0003】郵便物を準備する際に、数ステップが実行 されなければならない。通常差出人と宛先についての情 30 報と共に、タイプライター、ワードプロセッサー、また はワードプロセシング機能のついたコンピューターで手 紙を作成し、印刷する。長期のハードコピー保持のため その手紙のコピーを複写機で作成する。差出人と宛先の 住所を明記した封筒を、タイプライターまたは封筒を印 刷するために使用されるプリンターで準備する。手紙の 重量に基づいた郵便料金メーターで郵便料金を該封筒に 貼らねばならない。郵便料金はメーターで計算しなけれ ばならない。特定の郵便(メール)サービス機能、例え ば燐光インク、郵便コードまたはジップコードのパーコ 40 ードを添付しても良いであろう。これらのステップのい くつかを単一装置に結合させることが望ましいと思われ

【0004】先行技術による郵便物準備システムには、 米国特許第4,800,505 号及び米国特許第4,800,506 号が あり、一片の郵便物に関する〇CR情報を引き出すため の走査部分を包含した郵便物準備システムが示されてい る。Baggarly他による米国特許第4,797,830 号、Pinsto v 他による米国特許第4,829,443 号、Fougere による米

タリング(計量) システムと郵便料金計算システムを示 している。

【0005】本発明によれば、他に可能な機能と共に手 紙の複写、封筒の宛名書き、郵便料金添付等の機能を、 このような機能に適用されるシングルディジタル複写機 に結合することができる。

[0006]

【課題を解決するための手段】本発明によれば、郵便物 準備機能を備えたディジタル複写機には、文書入力スキ ャナと関連する走査位置に置かれた原稿の電子表示を引 き出す文書入力スキャナーと;原稿の中で住所を含む領 域を識別するため、ユーザーインターフェイスからのオ ベレーターのコマンドに応答する文書編集装置と; 識別 された領域からの画像を予め配憶された封筒の画像と結 合させるための文書作成装置と;シートと封筒の出所 (ソース)と;前配出所からプリンターにシートと封筒 を選択的に供給する手段と;作成された封筒の画像に従 って、選択されたシートまたは封筒上に画像を作成する ため、プリンターを制御する手段が含まれる。

20 【0007】本発明の別の態様によれば、上記のような メールルームアプリケーション(郵便室適用業務)を備 えたディジタル複写機は、郵便料金総額をはじき出すた め文書の重量についての受領済み情報に応答する郵便料 金総額生成手段と;郵便料金総額の画像を表示するデー 夕を作成するため、郵便料金総額生成手段に応答する文 字発生装置と;郵便料金総額を含んだ封筒画像を生成す るため、文字発生装置からの画像データを封筒画像と結 合させる文書作成装置と:を追加的に包含することもで きる。

【0008】本発明の更に別の態様によれば、上記のよ うなメールルームアプリケーションを備えたディジタル 複写機は、郵便料金総額の現行の合計を維持するため に、予め設定した郵便料金総額から封筒に印刷された金 額を差し引く郵便料金総額生成手段に応答する郵便料金 計算手段を追加的に包含することもできる。

【0009】更に本発明の別の態様によれば、上記のよ うなメールルームアプリケーションを備えたディジタル 複写機は、電気通信施設を経由して原稿のファクシミリ 画像を伝送するディジタル画像伝送手段を迫加的に包含 することもできる。

[0010]

【実施例】図1から4において、本発明の郵便物準備シ ステムを含むタイプの多機能複写機、プリンター、及び ファクシミリ機5を例によって示している。しかしなが ら、ここに記述される郵便物準備システムは、他の静電 複写プリンタまたはインクジェットプリンター型にも使っ 用できることが理解されるであろう。機械5はレーザー プリンター7、文書スキャナー9、及び機械操作の制御 ・プログラミングのためのタッチパネル型ユーザーイン 国特許第4,760,534 号は各々自動化された郵便料金メー 50 ターフェイス (UI) 10を有しており、これは本発明

に関連してより詳細に記述される。 ハードディスク11 は機械制御と画像データを格納するためのメモリーを提 供し、画像データはビデオ画像信号の形態をとってい る。機械制御システムはホストCPU12、スキャン/ プリント・プリント配線基板 (PWB) 13、ページパ ッファー14、及び縮小/拡大(R/E)プロセッサー 15を包含している。 飼御データとビデオ画像信号用伝 送通路を提供するデータチャネル17は、スキャン/プ リントPWB13、ページパッファー14、及びUI1 0 と連結されている。マルチポート I / Oセクション 1 8はデータチャネル17をディスク11のような他の外 部のシステムデータ源と連結させる。データチャネル1 7を電話回線25などの適当なデータリンクと連結させ るファックスPWB19が、ファクシミリ送僧と受信を 可能にする。機械5はシングルワークステーション、マ ルチワークステーション、またはローカルエリアネット ワークとの接続が行われた場合、プリンターとして機能 するよう接続できる。サーバー625は、郵便料金計算 伝達のため電話回線25と、また印刷のために画像デー タをスキャンプリント基板に向けるため、データチャネ 20 ル17と接続される。

【0011】プリンター7は外部表面22が、光導電性材料出被覆された光受容体(例えば感光体)ドラム20、及びイメージング(画像形成)準備に際してドラム光導電性表面22を帯電させるための電荷(帯電)コロトロンを有している。ドラム20は機械フレーム(図示せず)内での回転のため適切にジャーナル支持され、またドラム20はその光導電性表面がプリンター7の露光ステーション32、現像剤ステーション34、転写ステーション36を通過するようにするために、矢印で示さ30れる方向に回転する。

【0012】 実施されるゼログラフィーの工程において、ドラム20の光導電性表面22は帯電コロトロン28によってまず均一に帯電され、次に帯電した光導電性表面22は露光ステーション32でイメージングピーム40によって露光され、ドラム20の光導電性表面22上に静電潜像が作り出される。

【0013】更に図9において、イメージングビーム40はスキャン/ブリントPWB13からのビデオ画像信号に従って変調される半導体レーザー42から引き出される。画像信号はスキャナー9、ディスク11によるか、あるいは適当な外部ソースからマルチボートI/Oセクション18、ファックスPWB19,または他の適切な相互接続手段等を経由して提供される。半導体レーザー42による変調されたイメージングビーム40の出力は、露光ステーション32でドラム20の光導電性表面22を横切ってビームをスウィーブ(掃引)する、回転する多面を持ったポリゴン46の小面に衝突する。LEDバー装置を含むその他の露光系は公知であり代用できる。

【0014】 露光に引続き、ドラム20の表面22と現像関係にある回転可能な磁気プラシロール50を備えた一成分磁気プラシ現像システムによって、ドラム20の光導電性表面22上の静電潜像が現像剤ステーションにおいて現像される。一成分現像剤は現像剤ハウジング52から磁気プラシロール50に供給される。二成分現像剤システムも公知であり、代用できる。

【0015】プリントまたはコピーは適当な支持材、例 えばコピーシート68とか封筒68a等に行われる。支 10 持材の供給はトレイ70、72、74によって行われ、 各トレイはトレイの中のシートまたは封筒の束(スタッ ク) から一度に一枚のシートまたは封筒を一組のピンチ ロール78に供給するフィードロール76を備えてお り、ピンチロール78においてドラム20に現像された 画像とシートまたは封筒が見当合せ(位置合せ)され る。見当合せされた後、シートまたは封筒は転写ステー ション36に送られ、そこで現像された画像が光導電性 表面22からシートまたは封筒に転写される。 転写に引 き続いて、トナー像を帯びたシートまたは封筒はドラム 20の光導電性表面22から分離され、定着ステーショ ン80に送られ、そこでヒューザーロール82が転写さ れたパウダー像をシートまたは封筒に溶融、即ち定着さ せる。溶融後、完成した材料はプリントディスチャージ (排紙) ロール84によってプリントアウトプット (出 カ) トレイ86に送られる。このアプリケーションと同 様に作用する同等なシートフィーダーや封筒フィーダー が数多く存在する。そうした封筒フィーダーの一つの例 として、Zoltmer による米国特許第5,139,250 号が挙げ られる。あるプリンターにおいては、粘着性またはパー スト可能なストックが取り付けられた封筒を備えたフォ ームフィーディング(用紙送り)り装置も利用できる。

【0016】転写後ドラム20の光導電性表面22に残留する残留トナー粒子は、適当なクリーニング機構(図示せず)によって除去される。

【0017】インライン蛍光インクプリンターが用紙の 通路に沿って便利な位置に備えられるが、この場合は、 適切な郵便料金総額と組み合わされた記憶された消印画 像に従って、無料配達または消印を押す目的でポスト (郵便) ヒューザーを利用する。一つの態様において、 インラインプリンターは、例えばTaylor他による199 2年5月1日に出願された米国特許出願第07/877,502号 に示されているような、米国郵政公社の法的要件を満足 する蛍光インクを備えた小型のインクジェットプリンタ ーアレイであって良い。郵政公社がこれらの要件を緩和 する場合は、他のインクが使用できることはもちろんで ある。公知のインクジェットプロセスの一つは、紙に直 接印刷し、耐熱素子を通ってインクを一連のプリンティ ングオリフィスに供給するためのインク用貯蔵器を備え ている。画像のピットマップに基づいて耐熱素子のいず 50 れかに制御信号を送るとすぐに、蒸発したインクの拡散

する泡がオリフィスからインクを紙に向けて押し出す。

【0018】郵政公社による使用可能な第二のカラーを印刷する代替方法もあり、それにはツーパス現像剤ハウジング交換型機械、3レベルプロセスまたは実質的にスカベンジレス現像システムを備えた露光・現像・再帯電・露光・現像プロセスを使用するシングルパスハイライトカラー機械を含む電子写真による消印方法がある。第二の画像を形成する他の電子写真方法もある。

【0019】他の実施例では、プリンター自身はインクジェットプリンターからなり、必要な蛍光インクは封筒 10全体の画像を印刷するために使用される。この装置は疑いもなくより高価であり、プリンター上での望ましくないカラーインク印刷を行う結果となるが、それでもなお本発明を利用することのできる簡単な態様である。

【0020】次に図4において、ドキュメントスキャナ - 9はデュアルモードスキャナーであり、走査されるド キュメント110が透明なプラテン101に手動で置か れる手動走査、あるいは走査される1つかそれ以上のド キュメントが傾斜したドキュメントフィードトレイ10 3に置かれる自動走査のいずれもが可能となる。スキャ 20 ナー9は移動可能スキャンキャリッジ105に配置され たCCDタイプのコンタクトアレイ102を有してい る。キャリッジ105はプラテン101の下で前後に往 復運動をする走査運動のために適切に支持され、キャリ ッジ105はプラテン101の片方の端に隣接するホー ムポジションまたはパークポジション107から反対の 端へと移動し戻ってくる。キャリッジ105上のランプ 111は走査されるドキュメントラインを照明する。蝶 番(ヒンジ)のついたカパーが手動走査の間プラテン1 01を閉じるため、そして使用しない時にプラテンをカ 30 パーし保護するために備えられている。

【0021】自動スキャニング操作のため、スキャンキャリッジ105がパークポジション107に保持され、傾斜したドキュメントフィードトレイ103に置かれた走査されるドキュメントが、ドキュメントフィードロール113、114、115によってアレイ102を通って一枚づつ搬送される。フィードロール113、114、115はスキャンポイントの上流・下流にニブを形成するために恊働する。走査されたドキュメントはディスチャージトレイ116(図1に示されている)に置か 40れて取り除かれる。

【0022】図5において、スキャナー9のアレイ102により出力される信号はパッファ200によって緩衝される一方、信号は処理されて、信号がA/D変換器202によってディジタルに変換される。スキャナー9の局部制御は自動制御装置205によって行われる。スキャナー9は通信ポート208とビデオ出力ポート210によってスキャン/プリントPWBとインターフェースされ、後者はビデオ画像データと共にピクセルクロック信号、ライン同期信号、ページ同期信号を送る。

【0023】図6と7において、スキャナー9によって出力されるビデオ画像信号は、スキャン/ブリントPWB13のデュアルポートラインパッファー212の片側に次々に格納される。プロセッサーパス214はパッファー212の他方の側に結び付けられる。スキャナー9からの各画像ラインが完成すると、割り込み制御装置216が応答し、ライン217を介して割り込み信号をトランスピューター218の内部DMAインターフェイス

219に出力し、トランスピューター218にパッファ の ー212からの画像ラインを読み取らせる。

【0024】画像ラインはトランスピューター218内 に作られた「リンク」プロトコールによって、ページパ ッファー14のパッファー220に送られる。リンクプ ロトコールはプロセッサーオーパーヘッドなして、多量 のビデオデータを自動的かつ非同期的に送ることを可能 にする。分離したリンク232、234をページパッフ ァー自動制御装置235の下で使用し、片方は画像デー タをスキャナー9からページパッファー14に転送し、 他方は画像データをページパッファー14からトランス ピュター236 (図8に示されている) を通してプリン ター7に転送することにより、非常に高度な画像データ 転送率が達成され、プリンター7及びスキャナー9の両 方を同時に操作することが可能となる。更に、リンク2 32と234の非同期性によって、プリンター7とスキ ャナー9を異なる速度と画像サイズで動作することが可 能となる。

【0025】図7から9において、画像データがスキャナー9から受け取られるのと実質的に同じ方法で、画像データはページパッファー14からリンク234を通してプリンター7に出力される。ページが要求されると、プリンター7は循環して、ピクセルクロック、ライン同期、ページ同期信号を発信する。各ライン同期信号の間に、トランスピュター236は割り込みライン238を介しての割り込み制御装置239からの割り込み信号に応答して、内部DMAインターフェイス237のプログラムを作成し、ページパッファー14から特定数の画像信号パイトをデュアルポートラインパッファー320の片側に読み込む。パッファー320から、本発明のプロセスコントロール装置330に画像信号が入力され、そこで画像の濃淡度(グレイレベル)が調節される。

【0026】コントロール装置330によって出力される処理されたビデオ画像信号は、ピクセルクロック、ライン同期、ページ同期信号と共にプリンター7に送られ、ビデオ出力ポート321と制御回路333を通してダイオード42に送られる。プリンター7に対する制御情報は自動制御装置335から通信ポート322を通ってプリンターコントロール装置328に送られる。プリンターコントロール装置328は全ての紙の処理、プリンター7のゼログラフィー及びビデオの制御機能をコントロールする。それに加えて、診断及び構成要素制御機

能にアクセスされる。一度ページが要求されると、プリ ンター?は循環(サイクルアップ)し、ドラム20にイ メージングするためレーザー42に送られるビデオ画像 信号を同期化するための出力として、ピクセルクロッ ク、ライン同期、ページ同期信号を提供する。

【0027】図6から8に示されるように、トランスピ ューター218、236及びページパッファー220は パス360とパスインテーフェイス361、362、3 63を通して、パーソナルコンピューター (PC) のよ うな外部のデータソースあるいはプリンターとインター フェースされてもよい。スキャンプリントPWB13の 割り込み制御装置216、239により、トランスピュ ーター218、236が外部のソースからの実時間イベ ント要求(ライン同期、スキャン同期、ページ同期、通 信等) に応答することが可能になる。各々の割り込みは スキャナーまたはプリンターの割り込みを締め出すため に、ハードウェア内にマスク可能である。

【0028】図10において、UI10にはCRTディ スプレイ400が含まれる。ディスプレイ400はオペ レーターセレクション(選択)と機械操作データを像、 絵文字、文字数字式の文字等の形態で表示する。これら は機械5をプログラミングするための種々のオペレータ ーセレクションや、機械の故障を認識したり、診断命令 を提供する等の情報メッセージや指示を提供する。その 上、随意に走査画像がCRTディスプレイ402に表示 される。それに加えて、キーボード404がオペレータ 一の命令を入力するために備えられる。追加的な制御と 情報の表示及び/又は他の種類の表示が企図され得る。 プラテンを囲む測定表面に関連して、封筒の画像を形成 するために、宛先の住所及び/又は差出人の住所の位置 30 を記述する位置的な情報がUI10で入力される。その 代わりに、画像がCRTディスプレイ402に表示され る場合、封筒の画像形成のための位置的情報の入力のた め、マウスタイプのカーソルコントロール、及び公知の 対応するマウスドライブソフトウェアを、宛先の住所及 び/又は差出人の住所の位置を選ぶために使用されても よい。

【0029】領域指定の別の方法において、住所の指定 のために作られた手紙のコピー上に、印刷された画像の 色としてインクを単に探知するのではなく、スキャナー 40 が感知できるインクを使用したペンで住所を囲ってもよ い。このような感知装置は、カラー検出及び/又は認識 装置について記載したCooleyによる米国特許第5,027,19 5 号にあるように公知である。この参照事例に含蓄され ているのは、マーカーの多色、従って多くの円で囲った 領域が認識されることである。Russelによる米国特許第 4,777,510 号に記載されているように、このようなマー キングの検出は複写機そしておそらくディジタル複写機 における編集のプログラミングに有益である。Tuhro に よる米国特許第4,471,386 号に記載されているように、

選択領域を囲むかまたは部分的に囲っている逆反射マー キングも、それら独得の光学的反応に基づいて領域を明 確にする時に検出され得る。

R

【0030】ソフトウェアプログラムがフロッピーディ スクの機構を通してハードディスクに書き込まれるか、 またはハードディスクから読み出されことを可能にする ために、適切なR/Wヘッドを備えた適切なフロッピー ディスクドライブ414が提供される。フロッピーディ スクを用いて、ユーザーはネットワークによらずに、直 10 接プリントジョブを入力することができる。それに加え て、システムソフトウェアの更新、フォント、カスタム ドライパーズ等もフロッピーディスクによってロードさ れる。

【0031】本発明によれば、ディジタル複写機も郵便 物処理に使用できる。図5に戻って説明すれば、郵便物 準備機能の選択、及び元の手紙または害状の原稿の走査 が終われば、スキャナー9のアレイ102によって出力 された信号がパッファー200によってパッファされる 一方、信号は処理されてA/D変換器202によってデ ィジタル信号に変換される。スキャナー9は通信ボート 208とピデオ出力ポート210によってスキャン/ブ リントPWB13とインターフェースされ、後者はビデ オ画像データに加えてピクセルクロック、ライン同期、 ページ同期信号を送る。次に図6において、スキャナー 9によって出力されるビデオ画像信号は、スキャン/ブ リントPWB13のデュアルポートラインパッファー2 12の片側に順次記憶される。プロセッサーパス214 はパッファー212の他方の側に結び合される。スキャ ナー9からの各画像ラインが完成すると、割り込み制御 装置216が応答し、ライン217を介して割り込み信 号をトランスピューター218の内部DMAインターフ ェイス219に出力し、トランスピューター218にパ ッファー212からの画像ラインをページパッファー1 4へ読み取らせる。図7において、画像ピデオデータが ページパッファー14から、ページパッファー制御装置 とCPUの内部DMAインターフェイス235を通し て、PCパスインターフェイス362及びPCパス36 0に複写され、そこでディスプレイ406で表示するた めに、ビデオパッファー410(図10に示されてい る)に配憶される。

【0032】一度表示されると、オペレーターはキーポ ード404を介して手紙画像の住所領域を識別する。こ の識別はPCJP9パスインターフェイス362を介し てページパッファー制御装置とCPUの内部DMAイン ターフェイス235に戻され、そこでページパッファー 14から画像の識別された部分がリンクバッファー23 4を介してプリンターに読み込まれる。画像データはペ ージパッファー14からリンク234を介してプリンタ ー 7 に出力される。封筒が要求されると、プリンター 7 50 は循環して、(今では封筒の大きさを反映する期間を有

した)ピクセルクロック、ライン同期、ページ同期信号 を発信する。各ライン同期信号の間に、トランスピュタ -236は割り込みライン238を介しての割り込み制 御装置239からの割り込み信号に応答して、内部DM Aインターフェイス237をプログラムし、ページパッ ファー14から特定数の画像信号パイトをデュアルポー トラインパッファー320の片側に読み込む。コントロ ール装置330によって出力された処理済みビデオ画像 信号は、ピクセルクロック、ライン同期、ページ同期信 号と共にプリンター7に送られ、ビデオ出力ポート32 10 1及び制御回路333を通してダイオード42に送られ る。プリンター7に対する制御情報は制御装置335か ら通信ポート322を通ってプリンターコントロール装 置328に送られる。プリンターコントロール装置32 8はプリンター7の全ての紙の処理、ゼログラフィー及 びピデオの制御機能をコントロールする。それに加え て、診断及び構成要素制御機能がアクセスされる。一度 封筒が要求されると、プリンター7は循環し、ドラム2 0 にイメージングするためレーザー42 に送られるビデ オ画像信号を同期させるための出力として、ピクセルク 20 ロック、ライン同期、ページ同期信号を提供する。

【0033】ドラム20上のイメージングに続いて、そのトナー画像は郵便物準備コマンドに答えて、封筒トレイから選択的に供給される封筒に転写される。ヒューザー80での溶融(定着)に引き続いて、封筒はインラインインクジェットプリンター90を通り、郵政公社(Postal Service)の基準を満たすインクで印刷される。インクジェットプリンター90は、特別な画像のために作成することが望ましい、予め配憶していた郵便料金マークと、日付と郵便料金総額を表す数字文 30字のセットとを組み合わせた画像を印刷する。

【0034】参照によりここに挿入したBaggarly他によ る米国特許第4,797,830 号には、可能な郵便料金印刷と 計算システムが記載されている。次に図11において、 安全ユニット625は以後「サーバー」と称する。サー バー625にはカリフォルニア州サンタクララにあるイ ンテル・コーポレーション社のインテル8085プロセ ッサーのようなユーザープロセッサー624が備えられ ている。プロセッサー624に記憶装置626が接続さ れている。記憶装置626は持久記憶装置 (NVM) で 40 あることが望ましい。更にプロセッサー624にはRA M632、消印ROM634、エンクリプター(暗号 器) 635及びクロック636が接続されている。RO M634は信号を構成し、サーバー625の機能を制御 するための一連のプログラムを格納する情報を保持し、 RAM632は実時間のデータを保持及び供給し、消印 RAM633はスキャナー10から記憶されたか、また はUI10において画像操作ソフトウェアで作られた消 印のピットマップ表示、または郵便の捺印の部分または 不変である画像を記憶し、クロック636は時間と日付 50

10

の画像を提供し、エンクリプター635は降順レジスター設定機能のために必要なコードを配憶する。エンクリプター635は米国商務省、規格基準局によって1977年1月15日付で発行されている、FIPS P4B46に配載されているデータエンクリプション基準(DataEncryption Standards)を使用する装置を含む、多数ある暗号化装置のいずれであっても良い。入力プロセッサー638はユーザープロセッサー624に接続されており、それによって郵便物を処理するのに必要なデータを提供する目的で、データがユーザープロセッサー624に供給される。

【0035】サーバー625は郵便料金メーターの多く

の特徴と共に、後述される違いをも有している。郵便料

金メーターは小包や封筒を扱う政府または民間の運送業 者向けに、定義された単位価格を印刷するための大量生 産された装置である。郵便料金メーターという言葉は更 に、納税印紙メーターのように単位価格印刷を提供する 装置等の他の同様の装置も含んでいる。郵便料金メータ ーはメーター内に記憶された郵便料金値の表示のために 計算内部計算装置を含んでいる。計算装置は追加の郵便 料金値で行うメーターの再試課と、メーター印刷機構に よる郵便料金の印刷の両方に対して計算する。メーター により印刷される郵便料金の計算に、外部の独立した計 算システムは使用できない。従って、郵便料金メーター は高度の信頼性を有し、メーター内に記憶され、郵便料 金の印刷によって手数を省くことのできるユーザーまた は政府の資金の損失を避けるものでなければならない。 【0036】 インラインインクジェットプリンター40 はサーバー625のユーザープロセッサー624、及び 入力プロセッサー638と連絡を保ち、そこを通過する 封筒等の郵便物に印刷することができる。このシステム において、サーバー625は取り外し可能なデータ装置 650と連絡を保つために適用される入力ポート649 を含んでいる。取り外し可能なデータ装置650は、 「スマートなクレジットカード」タイプの構造、あるい はカートリッジまたはヴォールト等のような大きな囲い タイプの構造をしたものであって良く、本明細書及び請 求の範囲の目的のため、集合的に「カード」と称する。 カード650はプライペートパス54によって複数の内 部構成要素に接続されたマイクロコンピューター52を 物理的に支援し、保護するために提供される。マイクロ コンピューター652はパス654を介して、マイクロ コンピューター652用の操作プログラムを包含する説 み取り専用記憶装置 (ROM) 656に接続される。R OM 6 5 6 の中にあるプログラムはマイクロコンピュー ター652の操作を制御するだけでなく、マイクロコン・ ピューターがサーバー265と連絡する操作命令をも提 供する。代替案として、マイクロコンピューターはサー パーの内部にあっても良いし、サーバーと一体型であっ ても良く、「カード」は符号化されたユーザー情報を保

持する簡単な磁気記憶装置であって良い。

【0037】更に、マイクロコンピューター652はパ ス654を介してランダムアクセス記憶装置(RAM) 658、または他のオペレーティング記憶装置に接続さ れ、操作中の動的なデータ記憶を行う。電気的に消去可 能なプログラム読み取り専用記憶装置(EEPROM) 等の持久記憶装置(NVM)660は重大な計算データ を持久的に記憶する。重大な計算データには、しばしば 降順レジスター値、昇順レジスター値、部分計算値等が 含まれる。例えば修理等による停電の間、保持すること が望まれる計算データまたはその他のデータも持久配憶 装置660にファイルすることができる。 更に、 持久配 **億装置660は、異なる必要条件を持った様々な国にお** いて、また異なる構成を持った様々なシステムにおい て、サーバー625が操作できるように、サーバー62 5の番号と共に様々な構成(コンフィギュレーション) データを包含する。マイクロコンピューター625はパ ス654を介してセッティング装置662と接続されて

【0038】ユーザーあるいはカード650の外部にあ る装置からはアクセスできないプライベートパス654 と対照的に、パプリックパス664はサーバー625を カード650と接続するために提供される。サーバー6 25の周辺にある他の装置、例えば付加的なプリンタ 一、ディスプレイ、通信装置等はパブリックパス664 に接続できる。パブリックパス664はサーバー625 とカード650内の構成要素との間、及びカード650 の装置間の連絡ができるための、一般目的のパスであ る。このように、カード650は請求書作成発行業務を 含み、ユーザー位置から中央郵便局等にデータを運ぶ役 30 割をする。

【0039】サーバー625には図示されていない外部 電源から電力が供給され、通常の操作中は、マイクロコ ンピューター652と共に、ROM656、RAM65 8、NVM660、セッティング装置662等、パス6 64を介してマイクロコンピューターに接続できるカー ド650の様々な構成要素にエネルギーを与えるために 電力が供給されるということを認識しておく必要があ る。図示されていないが、電子郵便料金メーターオペレ ーティング電圧変化感知システムに関するMulierによる 米国特許第4,285,050 号に記載されているような電力感 知サーキットリーは、電力の下降を感知し、マイクロコ ンピューター652にROM656に記憶されているパ ワーダウンサブルーチンを呼び出させ、進行中のオペレ ーションを完了して、計算データをNVM(持久記憶装 置) 660に配憶させる。

【0040】郵便料金値は公認されたソースとの通信を 通してカードのNVM660に送られる。この通信は電 話回線25を介してサーバー625を通して行われても よい。マイクロコンピューター652の指令の下で、情 50 いもなく認識されるであろう。従って、ハードコピー確

てユーザーによって供給されてもよい。サーバー625 に対する全ての機能は、ポート649に挿入されたパブ リックパス664により、NVM660内の郵便料金値 の再設定中に、入力/プロセッサー638の指令下にお いて無力化される。カード650のNVM660に帰さ れる郵便料金値の総額は以前に参照された遠隔リセッテ ィング組織において成し遂げられる。NVM660のこ のようなリフレッシングと共に、郵便料金値は必要に応 10 じて他の複写機に転送することができる。これは、入力 /プロセッサー638の指令を通して、サーバー625 とマイクロコンピューター652間の通信によって達成 される。こうした情報には、サーバーの番号、NVM6 26とサーバー625に帰される総額、クロック636 によって指示される時間等が含まれる。財源が振り込ま れると、サーバー625のNVM626にある郵便料金

値の選択された総額がカード650のNVM660から

転送され、NVM660に対する降順及び昇順レジスタ

ーが新しくされる。明らかに多くの、サーパー625は カード650によってクレジットされる郵便料金値を有

している。これには、ユーザーが信用貸しされた郵便料 金値を持っていても、一度郵便局との連絡により、引き

続いて多くのサーバー625の郵便料金値を上げること

ができるという利点がある。

12

報はサーバー625の入力/プロセッサー638を通し

【0041】郵便料金値は種々の方法で入力できること が期待される。他のソースから郵便料金に関する知識を 持っているオペレーターは、「メールプリパレーション (郵便準備)」を選び、UIに表示された質問に答えて 郵便料金値を直接入力することができる。その代わり に、郵便物部分から封筒と共にある重量のシートの枚数 を知っている機械によって計算を行ってもよい。最後 に、郵便料金総額を引き出すために、準備される封筒に 加えて複写される各アイテムの重さを測るために、イン ラインスケールが使用されてもよい。

【0042】要約すると、スキャナーとプリンターを備 えたディジタル複写機5は、住所を含む原稿をスキャン する手段(9)、住所部分を識別する手段、プリンター によって封筒上に印刷するための画像を作成するため、 住所部分を用いて新しい封筒像を形成する手段(7)、 40 シートと封筒のソース (供給額)、画像を受け取るため **酸ソースからプリンター9にシートと封筒を選択的に供** 給する手段(70、72、74)、から構成されてい る。住所画像作成の機能性と共に、ディジタル複写機 は、印刷のために郵便料金総額と共に消印を表す消印画 像を作り出す消印発生手段を備えていてもよい。封筒印 刷装置に組み合わせて、使用郵便料金を計算するための 手段が提供される。

【0043】郵便物準備機能もここで記述されるファク シミリ機能の選択可能なオプション機能であることは疑

認のため、ファクシミリ伝送の選択に関連して「メール ブリパレーション」が選択された場合、伝送のためファ クシミリを走査後、オペレーターはファクシミリの原稿 を郵送するための封筒を準備するため、UI10におい て画像の住所部分を識別する機会が与えられる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明のメールルームアプリケーションを利用 するよう適合させたタイプの多機能複写機、プリンタ ー、ファクシミリ機の重要な構成要素を示す図である。

【図2】図1に示された機械のレーザプリンターの細部 10 ールサーキットリーの細部を示すプロック線図である。 を示す横断図である。 【図10】図1に示された機械のユーザーインターフ

【図3】図1に示された機械の重要な運転回路を示すプロック線図である。

【図4】図1に示された機械の文書入力スキャナーのより詳細な図である。

14 【図 5】文書入力スキャナーのスキャンコントロールサ

ーキットリーの細部を示すプロック線図である。

【図 6】文書入力スキャナーによる画像信号出力処理の ためのサーキットリーのプロック線図である。

【図7】画像信号を保存するためのページパッファーサーキットリーのブロック線図である。

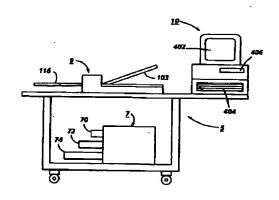
【図8】プリンターによる印刷のため画像信号を処理するサーキットリーのプロック線図である。

【図9】プリンターを操作するためのスキャンコントロールサーキットリーの細部を示すプロック義図である。

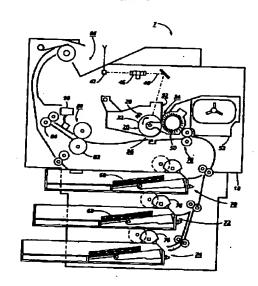
【図10】図1に示された機械のユーザーインターフェイスの重要な構成要素を示すプロック線図である。

【図11】消印作成、郵便料金産出、及び計算システム の細部を示す概略線図である。

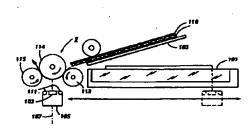
[図1]



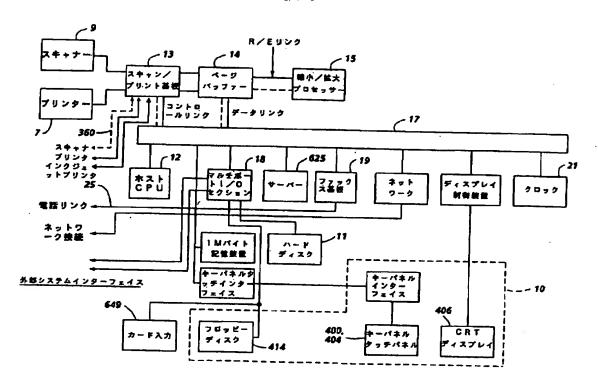
【図2】



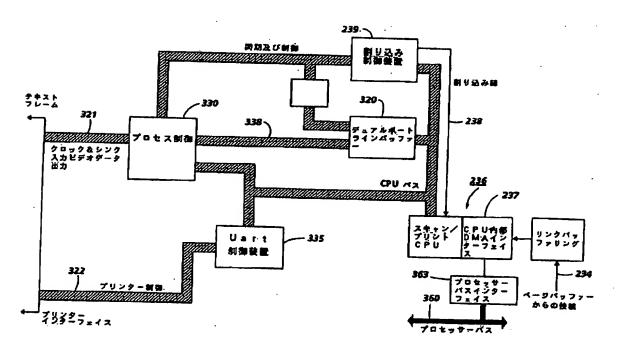
【図4】



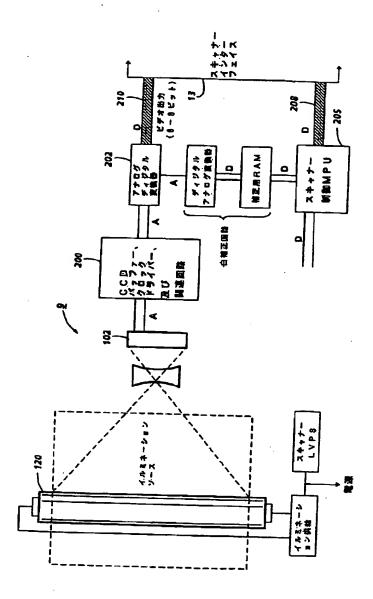
[図3]



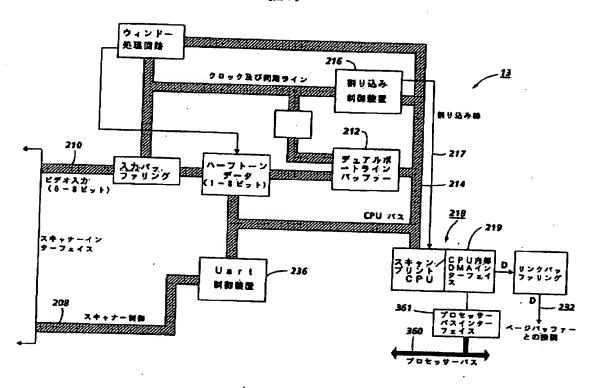
[図8]



[図5]



【図6】

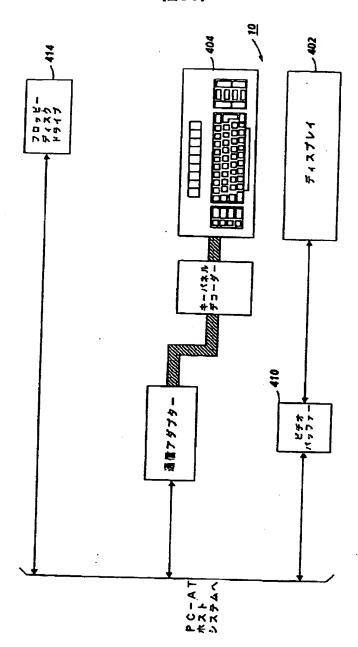


【図7】 <u>14</u> -ページ バッファー - 220 ° コードスペース ASIC 記憶強置 刺動装置 236 232 (リンクバッフ.ァリング CPUペー ジパッファ 一句句名章 235 234. CPU内部 DMAインタ ーフェイス プリンタ制御への インターフェイス プロセッサー パスインター フェイス 362 プロセッサー パスFIFOインタ ーフェイス

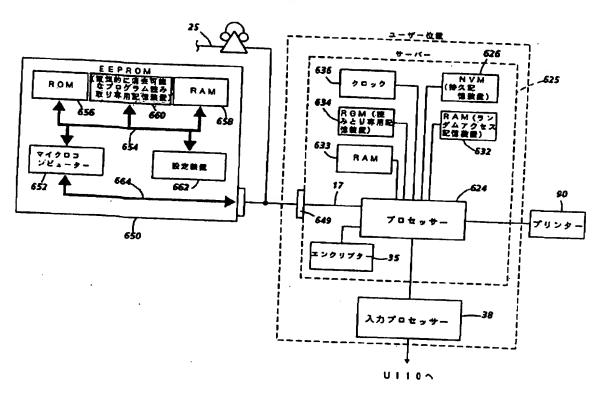
プロセッサーバス

【図9】 ブリンター 創物MPU

【図10】



【図11】



This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:
☐ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER:
IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY. As rescanning these documents will not correct the image

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.